

通学区域 弾力的運用制度の 申請状況等について

隣接区域選択制 : 行健第二小学校、富田東小学校

特認校制 : 金透小学校、西田学園義務教育学校

令和6年2月28日～3月8日

郡山市教育委員会学校教育推進課

【目次】

1	令和6年度就学予定者の申請状況等	ページ
(1)	周知(募集)期間・方法	1
(2)	申請集計	2
2	過大規模校の現状と今後	
(1)	行健第二小学校	7
(2)	富田東小学校	8
(3)	富田中学校	9
3	今後の主なスケジュール (2024/2/28現在)	10
※	参照	12
※	弾力的運用制度周知チラシ	

1 令和6年度就学予定者の申請状況等

(1) 周知（募集）期間・方法

ア 周知（募集）期間（いずれも約1か月間）

◆隣接区域選択制小学校

特認校小学校・義務教育学校前期課程

令和5年10月2日～31日

◆義務教育学校後期課程

令和6年1月9日～2月13日

イ 周知方法

- 広報こおりやま10月号及び1月号に記事掲載
- 市ウェブサイトへ掲載
- 学校経由で対象校全児童生徒保護者及び郡山市立学校へチラシ配付
- 市民課、市政情報センター、各行政センターへ制度周知のためチラシ配付
- 市内保育施設へチラシ掲示とチラシ配付を依頼
- 小学校入学通知書へチラシを同封
- 小学校就学時健康診断通知書へチラシを同封
- 就学時健康診断実施時に待機中の保護者へ制度説明（行健第二小・富田東小）
- 庁舎内案内モニター及び市民課窓口モニターに放映
- 隣接区域選択制指定校学区内保育施設へのチラシ掲示とチラシ配付依頼の訪問



庁舎内案内モニターでの放映
(左：隣接区域選択制 右：特認校制)

(2) 申請集計

(令和6年2月1日現在)

●小学校・義務教育学校前期課程

令和6年度 弾力的運用制度 申請児童数 **31名**

(単位：人)

申請内訳 (行健第二小・富田東小は 3ページ①+4ページ②、 金透小・西田学園は4ページ②)							
学年	1	2	3	4	5	6	合計
行健二小	8	0	0	0	0	0	8
富田東小	11	1	0	0	0	0	12
日和田小	1	0	0	1	0	0	2
行健小	4	0	0	0	0	0	4
明健小	0	0	0	0	0	0	0
行徳小	1	0	0	0	0	0	1
開成小	1	1	0	0	0	0	2
富田小	0	0	0	0	0	0	0
大島小	2	0	0	0	0	0	2
大成小	0	0	0	0	0	0	0
学年別希望者数	28	2	0	1	0	0	31

【表の見方】
行健第二小に
入学予定の
新1年生8名が
行健第二小以外
の小学校へ
入学を希望

- 申請児童数計 (同日比較)
- | | |
|--------|------------|
| 平成31年度 | 28名 |
| 令和2年度 | 37名 |
| 令和3年度 | 47名 |
| 令和4年度 | 31名 |
| 令和5年度 | 38名 |
| 令和6年度 | 31名 |

・申請者の31名中 28名が新1年生

【① 隣接区域選択制】

(単位：人)

		就学希望校																							
学校名		日和田小						明健小						行徳小						喜久田小					
学年		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
受入人数		6	0	27	22	32	0	23	5	6	12	22	24	21	5	16	3	12	14	16	15	31	22	28	1
指定校	行健二小							6						1											
	富田東小													1						3					
転入数		0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0
学校計		0						6						2						3					

		就学希望校																								
学校名		桃見台小						赤木小						富田小						大島小						
学年		1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	合計
受入人数		8	18	21	15	14	26	5	5	5	5	5	5	0	8	11	12	15	24	6	11	26	29	9	18	
指定校	行健二小																									7
	富田東小													5						1	1					11
転入数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	18
学校計		0						0						5						2						

【表の見方】
 富田東小に入学予定の新1年生5名が、
 富田小への入学を希望

●申請者数の推移

【行健第二小】

平成31年度 1名
 令和2年度 1名
 令和3年度 6名
 令和4年度 4名
 令和5年度 6名
 令和6年度 7名

【富田東小】

平成31年度 10名
 令和2年度 16名
 令和3年度 21名
 令和4年度 13名
 令和5年度 16名
 令和6年度 11名

●行健第二小、富田東小学区からの申請者18名中 17名が新1年生

【② 特認校制】

(単位：人)

	就学希望校														合計	
	学校名	金透小							西田学園							
	学年	1	2	3	4	5	6	計	1	2	3	4	5	6		計
受入人数	21	1	11	0	0	0	/	10	5	5	5	5	5	/		
指定校	行健二小	1						1							0	
	富田東小	1						1							0	
	日和田小	/							1			1			2	
	行健小	4						4							0	
	明健小	/													0	
	行徳小	/							1						1	
	開成小	/							1	1					2	
	富田小	/													0	
	大島小	2						2							0	
	大成小	/							0						0	
転入数	8	0	0	0	0	0	8	3	1	0	1	0	0	5		
学校計	8							5								

【表の見方】

大島小に入学予定の新1年生2名が、金透小への入学を希望

●申請者数の推移

【金透小】

平成31年度 15名
 令和2年度 15名
 令和3年度 13名
 令和4年度 8名
 令和5年度 12名
令和6年度 8名

【西田学園前期課程】

平成30年度 0名
 平成31年度 2名
 令和2年度 5名
 令和3年度 7名
 令和4年度 6名
 令和5年度 4名
令和6年度 5名

- 行健第二小からの申請者 1名
- 富田東小からの申請者 1名

【増減表】

(単位：人)

区分	指定校	弾力的運用制度（隣接+特認）による転出				合計	隣接による転入	増減
		隣接区域選択制	特認校制					
			金透小	西田	計			
1	行健第二小	7	1	0	1	8	▲ 8	
2	富田東小	11	1	0	1	12	▲ 12	
3	日和田小			2	2	2	▲ 2	
4	行健小		4	0	4	4	▲ 4	
5	明健小			0	0	0	6	
6	行徳小			1	1	1	2	
7	喜久田小						3	
8	開成小			2	2	2	▲ 2	
9	桃見台小						0	
10	赤木小						0	
11	富田小			0	0	0	5	
12	大島小		2	0	2	2	2	
13	大成小		0	0	0	0	0	
		18	8	5	13	31	18	

【表の見方】

大島小から特認校制で金透小へ2名転出、
大島小へ隣接区域選択制で2名転入、
結果、大島小は増減なし

- 増減表右端の「増減」から、
行健第二小から他校へ就学となるのは **8名**
富田東小から他校へ就学となるのは **12名**
- 児童受け入れ数が5名以上となるのは、
金透小、西田学園、明健小、富田小

●義務教育学校後期課程（西田学園後期課程）

令和6年度 弾力的運用制度 申請生徒数 **0名**

【申請結果】

(単位：人)

学校名	西田学園後期課程		
	7 (中学校1)	8 (中学校2)	9 (中学校3)
学年			
募集人数	7	3	3
申請者数	0	0	0

- 申請者数の推移

平成30年度	0名
平成31年度	0名
令和2年度	3名
令和3年度	0名
令和4年度	0名
令和5年度	2名
令和6年度	0名

- 後期課程は小学校からの進学であり、西田学園以外からの申請は、転入（転校）となるためか、申請数がなかなか伸びないと考えられる。
引き続き小学校6年生、中学校1、2年生の保護者等に対し、特認校制度の周知が必要。

2 過大規模校の現状と今後

(1) 行健第二小学校

- 「R5」は令和5年5月1日現在、「R6」は令和6年1月31日現在の推計値
- R7以降の1年生は令和5年10月1日現在の推計値
- R6以降の特別支援は全て令和6年1月31日現在の推計値
- は、少人数指導（12ページ参照）
- 学級数は県基準による（1・2年生は30人学級、3年生以上は33人学級）

		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	特別支援	計	児童数 対前年比
R5年度 (2023)	児童数	79	78	101	102	83	96	30	569	
	学級数	3	3	3	3	3	3	4	22	
R6年度 (2024)	児童数	96	77	78	101	101	83	33	569	0
	学級数	3	3	3	3	3	3	5	23	
R7年度 (2025)	児童数	102	96	77	78	101	101	33	588	19
	学級数	4	3	3	3	3	3	5	24	
R8年度 (2026)	児童数	79	102	96	77	78	101	33	566	▲22
	学級数	3	4	3	3	3	3	5	24	
R9年度 (2027)	児童数	81	79	102	96	77	78	33	546	▲20
	学級数	3	3	4	3	3	3	5	24	
R10年度 (2028)	児童数	94	81	79	102	96	77	33	562	16
	学級数	4	3	3	4	3	3	5	25	

- ◆ 表右端の「児童数対前年比」では、令和7年度19名増と推計されるが、令和8年度に22名減、令和9年度に20名減となる見込みである。

「全児童数」は、令和7年度までは増えるものの、令和10年度には「562名」と推計され、令和5年度とほぼ同じになる見込みである。

「学級数」は少人数指導（12ページ参照）の実施により維持していることから、通学区域の弾力的運用制度を継続する必要がある。

(2) 富田東小学校

- 「R5」は令和5年5月1日現在、「R6」は令和6年1月31日現在の推計値
- R7以降の1年生は令和5年10月1日現在の推計値
- R6以降の特別支援は全て令和6年1月31日現在の推計値
- 5 は、少人数指導（12ページ参照）
- 学級数は県基準による（1・2年生は30人学級、3年生以上は33人学級）

		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	特別支援	計	児童数 対前年比
R5年度 (2023)	児童数	157	149	161	146	144	160	47	964	
	学級数	5	5	5	5	5	5	7	37	
R6年度 (2024)	児童数	124	151	147	160	144	143	53	922	▲42
	学級数	5	5	5	5	5	5	9	39	
R7年度 (2025)	児童数	163	124	151	147	160	144	53	942	20
	学級数	6	5	5	5	5	5	9	40	
R8年度 (2026)	児童数	112	163	124	151	147	160	53	910	▲32
	学級数	4	6	4	5	5	5	9	38	
R9年度 (2027)	児童数	140	112	163	124	151	147	53	890	▲20
	学級数	5	4	5	4	5	5	9	37	
R10年度 (2028)	児童数	101	140	112	163	124	151	53	844	▲46
	学級数	4	5	4	5	4	5	9	36	

- ◆ 表右端の「児童数対前年比」では、令和6年度42名減となるが、特別支援学級は6名増えて2学級増となる見込みである。

「全児童数」は、令和7年度に一時増えるものの、令和6年度以降はすべて令和5年度を下回る見込みである。

「学級数」は、特別支援学級の増に伴い、7年度には40となることから、少人数指導（12ページ参照）の実施を検討しなければならないため、弾力的運用制度を継続する必要がある。

(3) 富田中学校

- 「R5」は令和5年5月1日現在、「R6」は令和6年1月31日現在の推計値
- R7以降の1年生は、令和6年1月31日現在の小学校推計表児童数から算出（富田小+富田東小）
- R6以降の特別支援は全て令和6年1月31日現在の推計値
- は、少人数指導（12ページ参照）
- 学級数は県基準による（1年生は30人学級、2・3年生は33人学級）

		1年生	2年生	3年生	特別支援	計	生徒数 対前年比
R5年度 (2023)	生徒数	206	229	246	26	707	
	学級数	6	7	8	4	25	
R6年度 (2024)	生徒数	240	205	227	36	708	1
	学級数	7	6	7	6	26	
R7年度 (2025)	生徒数	219	240	205	36	700	▲8
	学級数	8	7	6	6	27	
R8年度 (2026)	生徒数	228	219	240	36	723	23
	学級数	8	7	7	6	28	
R9年度 (2027)	生徒数	245	228	219	36	728	5
	学級数	9	7	7	6	29	
R10年度 (2028)	生徒数	233	245	228	36	742	14
	学級数	8	8	7	6	29	
R11年度 (2029)	生徒数	230	233	245	36	744	2
	学級数	8	8	8	6	30	
R12年度 (2030)	生徒数	213	230	233	36	712	▲32
	学級数	8	7	8	6	29	

- ◆ 「全生徒数」は、令和11年度までは増加傾向にあり、令和5年度「707名」から令和11年度「744名」まで37名増と推計されるが、令和12年度には減少となる見込みである。

富田東小学校の児童数の減少に伴い、減少傾向になっていくものと推計される。減少傾向となるまでは学級数を抑えるために、少人数指導（12ページ参照）の実施と、富田東小学校を対象とした通学区域の弾力的運用制度を継続する必要がある。

3 今後の主なスケジュール（2024/2/28 現在）

弾力的運用制度		
時 期	会 議 等	内 容 等
令和6年10月初め	令和7年度 小学1年生 入学通知書発送・募集開始	募集人数の周知（広報 こおりやま10月号等）
令和6年10月	西田学園前期課程 学校見学会開催	適宜実施（学校において計画）
令和6年10月	行健第二小及び富田東小にて 制度説明	新入学児童保護者に対し 制度の説明を実施
令和6年10月	令和7年度 中学校の就学校の確認	制度を利用した小学校 6年生に対し、就学する 中学校を確認する
令和6年11月初め	募集締切・抽選・就学者の 決定	
令和7年1月	新中学1年生入学通知書発送・ 西田学園（後期課程） 募集開始 西田学園学校見学会	西田学園（後期課程） 募集人数の周知（広報 こおりやま1月号等）
令和7年2月	後期課程募集締切・抽選・ 就学者の決定	
令和7年4月	希望小中学校に就学	

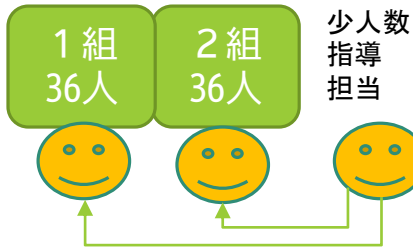
学校教育審議会・特別委員会

時 期	会 議 等	内 容 等
令和6年7月	学校教育審議会 ・特別委員会 合同会議	・弾力的運用のフォローアップ
令和6年度 下期	学校教育審議会 ・特別委員会 合同会議	・弾力的運用の現況

※ 参照

● 少人数指導と少人数学級（例：小4に72人が在籍＝教員3人配置）

【少人数指導】



- 1クラス当たりの児童生徒数は多い
- 専属で指導担当の教員がいる

【少人数学級】



- 1クラス当たりの児童生徒数は少ない
- 専属の指導担当教員はいない

- ◇ 市町村教育委員会が、校長の意見を聴取しながら各学校の実態に応じ、少人数学級又は少人数指導を選択し、県教育委員会が指定する。
少人数指導担当は学級担任と協力して活動、1学級に2人先生が入ったり、学年、学級を小グループに分けたりして指導。